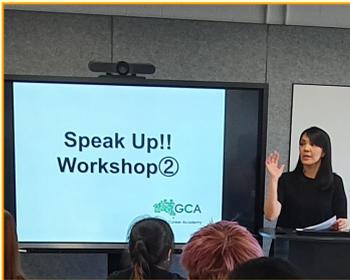


この度の台風19号による被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。被災地域の皆様のご無事を、また一日も早い復興、復旧をお祈り申し上げます。

## Speak Up Workshop

10月4日(金)に第2回Speak Up Workshopを行いました。今回は「授業中に先生から指名されたときや、グループディスカッションの場面で積極的に意見を述べられるようになって欲しい」「6月下旬に行ったWorkshopから3ヶ月半が経ち、どれだけ英語力が伸びているかを確認し合って欲しい」との思いから、このWorkshopを行いました。



今回のWorkshopは全て英語で行いました。まずは全体に対して、「オーストラリア人か日本人か選べるなら、どちらに生まれたいか?」「日本の小学校で英語教育は必要か?来年度から導入予定の5、6年生への教科化、3、4年生への必修化についてどう思うか?」の2つの質問について英語で各自の意見を述べてもらいました。SSOからの問いかけに対して、英語で反応するスピードが前回と比べると随分と速くなり、学生たちの英語力が向上したことを実感しました。

↑全員に発言してもらうために、クジを引いて当たった学生に発表してもらいました。



1グループ3~4名に分かれて「一度だけ使えるタイムマシンがあれば、過去か未来のどの時点に行きたいか?何故か?」「(環境問題に関するビデオを鑑賞後)地球温暖化対策や環境保護のために、私たちにできることは何か?」という2つの質問に対して、グループメンバーと英語で意見交換をしました。前回のWorkshopからの約3ヶ月半の間に、英語力を伸ばしたことをお互いに関心し合い、刺激を与え合う良い機会となったようです。

## TAFE出願

TELC修了後の進路決定を9月末に終え、TAFE本科の願書の記入を行いました。



## Weekend

学生たちは観光地やカフェに出かけたり、ホームパーティをしったりして週末を過ごしています。



←世界遺産であるブルーマウンテンズのスリーシスターズ  
→同じくブルーマウンテンズでハイキング



↑メルボルンのTAFEに通う学生は週末にグレートオーシャンロードを観光



↑シドニーオリピックパークを散策



↑ボンダイビーチのカフェ



↑シェアハウス先でパーティ



↑シェアハウス先で女子会

## Holiday

TAFE本科の学生たちは、9月下旬から10月中旬の春休みを利用して観光に出かけました。



↑エアーズロック



↑ニュージーランドのマウントクック



↑メルボルン

## 12期生便り



山本 奈々  
和歌山県立  
箕島高等学校  
(和歌山県)

留学当初は、日本の家族や友達と離れて本当に自立して生活していけるのか、英語が上達するのかわという不安でいっぱいでしたが、とてもフレンドリーなGCAの仲間や、親切でいつも助けてくれるホストファミリー、日本で応援してくれている家族や友達の存在があって、何とかここまでやってこれました。シドニーは多文化都市なので、街を歩けば英語はもちろん、いろんな国の言葉が聞こえます。TELCには日本人以外に、韓国人、中国人、サウジアラビア

人、ベトナム人など、いろいろな国の人が勉強しに来ています。一緒に授業を受けることで親交も深まり、様々な国籍の友達を作ることができます。進級する度に授業のレベルが上がり、大変なときもありますが、先生や友達の助けもあって何とかついていくことができます。日本では体験できないようなことがたくさんあって、毎日が新鮮で、とても楽しくて、充実した生活を送っています。オーストラリアで勉強するという、普通ではできない素晴らしい環境を与えてくれた家族に感謝して、それに恥じないよう必死に頑張っていきます。また、自分自身ももっと成長できるように努力します。



佐久間 夏海  
私立  
大宮開成高等学校  
(埼玉県)

渡豪してすぐの頃は、全てが新しいことばかりで、一日が長く感じたり、日本の友達や家族が恋しくて日本に帰りたくなることもありましたが、オーストラリアでの生活には、思っていたよりも早く慣れることができました。シドニーは地域によって住んでいる人の国籍が様々で、特にシティに行くといろいろな言語が聞こえてくるので面白いです。TELCの5週毎に行われるテストは毎回大変ですが、バイトを始めたり、友達と一緒に住んだり、休日にはカフェ

やビーチへ行ったりと、毎日すごく充実した日々を過ごせていて楽しいです。友達の紹介で現地の友達もできて、一緒に過ごす機会が増えてきましたが、自分の言いたいことや思ったことが上手く伝えられず、毎回悔しい思いをしています。また、自分が思っていたよりも日常生活で英語を使うことが少ないので、積極的に英語に触れる機会を作りたいです。TAFEではツーリズムを学び、帰国後は昔から憧れていたキャビンアテンダントになることが私の夢です。そのためにもっと英語を勉強し、ネイティブの人と流暢に会話ができるようになりたいです。いつも支えてくれる両親には感謝の気持ちでいっぱいです。